
Friday 3 June 2011

13.30 – 16.30

J.2 JAPANESE GRAMMAR AND TRANSLATION

Answer **BOTH** sections and **ALL** questions

Write your number **not** your name on the cover sheet of **each**
Answer Book.

STATIONERY REQUIREMENTS

20 Page Answer Book x 1

Rough Work Pad

You may not start to read the questions
printed on the subsequent pages of this
question paper until instructed that you
may do so by the Invigilator

SECTION A

1 Write out the following sentences filling in the space between the brackets with the correct particles or words, which may consist of more than one *kana*. If no particle is needed, mark with an X. Then add your own translations of the sentences into English: [25 marks]

- (a) ジョン [] 私 [] この上着 [] どこ [] 買った [] 聞いた。
- (b) 去年 [] 夏休み [] 私達 [] 北海道 [] 行っていた間、
一度 [] 雨 [] 降らなかった。
- (c) 正さんのおとうさん [] その知らせ [] 聞く [] すぐ []
実さん [] タクシー [] 病院 [] 向かった。
- (d) きのう [] 私 [] 読んだ [] は最近 [] 有名 [] なった
フランス [] 若い作家 [] 書いた短い小説です。
- (e) 友達 [] 電話 [] 話 [] しているうち [] 夕食 []
ため [] 買っておいた魚 [] ねこ [] 食べられてしまった。
- (f) 私 [] 妹 [] うそ [] 言っていること [] すぐ [] 分かった
[] なに [] 言わなかった。
- (g) きのう [] ジョンさん [] 重そうな荷物 [] 持って近く []
公園 [] 歩いている [] 見た。
- (h) あそこ [] ここ [] 車 [] 三十分 [] かかった [] いうの
[] 信じられない。

2 Create full Japanese sentences from the following elements in questions (a) to (g) below. You may use the verbs in any tense or aspect you wish and you may also add further elements. Then translate into English the sentences you have produced:

[25 marks]

Example:

[食べる]、[寿司]、[みる]

去年東京へ行った時、お寿司を食べてみたがおいしくなかった。

When I went to Tokyo last year, I tasted some sushi but I didn't like it.

- (a) [～上げる]、[本]、[小さな子供]
- (b) [かもしれない]、[日本語]、[マリー]
- (c) [～ことがある]、[子供のころ]
- (d) [～気がする]、[どこか]、[会う]
- (e) [～方がいい]、[病気]
- (f) [ところ]、[今]、[宿題]
- (g) [～がち]、[疲れる]

(TURN OVER

3 Imagine you are Marie. Using your own words as far as possible, write a diary entry in Japanese about your conversation with Tadashi's mother: [25 marks]

「今晚のジョンさんの送別会は楽しかったですね」

「ええ、本当に。マリーさん、台所を片付けるのを手伝って下さってありがとうございました」

「どういたしまして。あのう、一つお聞きしたいことがあるんですけど...」

「何ですか」

「実は、来月、同じ研究室の先生の結婚式に招待されているんです。それでお祝いを差し上げようと思うんですが、何がいいのか分からなくて、困っているんです」

「そうですか」

「日本ではどうするんですか」

「このごろはお金を送る人が多いみたいですけど」

「どのくらいですか」

「そうですね。2万円ぐらいかしら。フランスではどうするの」

「フランスでは何かプレゼントを上げます」

「そういえば、この前、主人の会社の方に短波放送の聞けるラジオを差し上げたわ」

「ラジオ？」

「ええ、その方は結婚してすぐにアフリカに行くことになっていたの、あちらで役に立つものが欲しいっておっしゃったの」

「へえ、そうですか」

「マリーさんの研究室の先生は日本人？男性、それとも女性？」

「日本人で男性です。その方が女の人なら私もプレゼントをしやすいんですけど」

「そうね。その方に何が欲しいか聞いてみたらどうかしら」

「聞いても失礼じゃありませんね」

「ええ、大丈夫ですよ」

「いろいろ教えて下さってありがとうございました」

「どういたしまして」

SECTION B

4 Translate into English: [25 marks]

「日本の憲法でいちばん大切なことは何ですか知っていますか」

みなさんはこの質問に答えられますか。残念ながら私は大学生になっても答えることができませんでした。実は、大学時代にアメリカ人の友人にこの質問をされて、うまく答えられなかったのです。その友人には、「日本の憲法でいちばん大切なことが何かも答えられないのは信じられない」とあきれた顔をされてしまいました。

小学校の時から、憲法は勉強しているはずなのに、いちばん大切なことが何かを考えたこともありませんでした。そのときはじめて、この国で生活するなら、日本の憲法についてしっかり学んでおくべきだと感じたのです。

それから必死になって学びました。すると、それまで考えたこともなかったようなことが次々とわかってきて、憲法がとても身近でおもしろいものに見えてきたのです。たとえば、憲法ではだれもが人とちがっていいんだ、人とちがうことはすばらしいと言ってくれているのです。若いころはまわりの人と同じようにがんばらなければいけない、人に負けないようにしなければだめだと考えて苦しみました。中高生のときに、憲法を知っておけばもっと楽しく生きることができたのになあと思いました。

憲法	constitution
あきれる	be shocked, be amazed
必死に	desperately
負ける	be defeated

END OF PAPER